



2022
DEC.

第 53 号

より快適なHOTライフのための広報誌

HOTでスマイル

巻頭
特集

新たな体制で よりよいサービスを目指します

マルホンではこの秋、大きな異動をおこないました。医療機関の営業担当者はもちろん、皆様のお宅に伺う点検や配送担当者も半分くらい新しい者に替わっていると思います。慣れない者がお伺いするためご迷惑をおかけしていることがあるかと思ひます。この場を借りてお詫び申し上げます。

このたびの異動は、新型コロナウイルス感染症で在宅で療養される患者様が増えたことが直接のきっかけです。在宅酸素療法だけでなく、他の在宅医療機器が使われる患者様も増えています。コロナで定期的にお伺いするのを自粛していた期間もあり、皆様に同じサービスが行き届いているか心配なところでした。そこでこの度の変更では、皆様へのサービスの質を低下させないことを主眼に据えています。具体的には①専任の点検担当者を増員し、サービスの質の確保を図ります。②社内の管理体制を整備し、今後起こりうるさまざまな変化に対応できる体制作りをしていきます。例えば災害対策は、これまでの会社主導のやり方から現場担当者を選抜して、「みんなで考える」方法に変えていきます。また、接遇や身だしなみ等についても患者様にご不快な思いをおかけしないよう「みんなで考え、改善していく」委員会を作り、活動を始めたところです。

とはいえまだ体制変更は道半ばです。新規採用者の研修が済んで皆様の元へお伺いできるようになれば、きっと患者様にもご満足いただける体制になると思います。今後も足りない点、行き届かない点がありましたら遠慮なくご指摘ください。皆様の声をいただくことで、より良い機器やサービスをご提供できる会社になると考えています。マルホンに関わる皆様に寄り添い、喜んでいただけるよう努力して参ります。

どうぞ今後のマルホンにご期待ください。

【お知らせ】

■ボンベの注文方法が3つに増えました。

現在、ボンベのご注文は電話でいただくことがほとんどですが、昨年からはwebやLINEを使ってご注文いただけるようになっています。

これまでは営業時間外はコールセンターで承っていたため、話がすぐに通じなくてご迷惑をおかけしていた点があったかもしれません。webやLINEでしたら日曜日や早朝深夜でもいつでもスマホで注文できるので安心です。もちろんこれまでどおり電話注文もお受け致します。使い方のしおりをご用意していますのでご興味のある方は、お申し付けください。

①電話で注文

②ホームページから注文

③LINEで注文



前橋本部のメンバー

いきいき
HOT さん

December 2022



群馬県高崎市

小坂橋 宣子さん (80)
(HOT 歴 2 年 7 ヶ月)

趣味の手芸と共に

今回お話を伺ったのは高崎市にお住いの小坂橋宣子さん。6年前から娘さんご夫婦のお宅で、中学 1 年生のお孫さんと 4 人で暮らしています。

在宅酸素を使い始める前は動くとすぐに息が上がってしまっていたそうです。田路クリニック様でレントゲンを撮り検査をしてもらうと、肺気腫と診断されました。在宅酸素を始めてからは息苦しさもなくなり、今ではボンベもご自身で交換できるようになりました。

普段から手芸がお好きな小坂橋さん。在宅酸素導入の際に担当をさせていただきましたが、その時からお部屋には沢山の作品が飾られていました。小坂橋さんのお母さんも手芸がお上手だったそうで、見様見真似で始めて手芸歴は 25 年以上にもなります。手芸と言っても裁縫や編み物、折り紙と色々ありますが、小坂橋さんも幅広く沢山の種類の作品をととても上手に作っています。とにかく手先の作業がお好きで旅行先のお店などで見かけた手芸作品を見ると、作り方を観察して

ご自身で作ってしまうほどです。ご家族が「売り物になるんじゃないの？」と言うのも納得の素晴らしい作品ばかりで、週 2 回のデイサービスでは作品を皆さんにプレゼントしているそうです。時には作り方を教えてあげたり、要望に応じて作品を作ったりもしています。「嬉しそうにもらってくれると、ついつい作っちゃう」という一言が小坂橋さんの人柄を表していると感じました。

また小坂橋さんは旅行もお好きで年に 5、6 回ほどお出掛けされるそうです。綺麗な景色を見る事がお好きで、今年も赤城山の雲海や尾瀬の紅葉を見に行ったり以前はよく河口湖へ出かけていたそうで、お話を伺った際も綺麗な紅葉の写真をを見せていただきました。旅行先では小型の携帯用ボンベをリュックタイプのバッグに入れて移動しているので、不便な思いをすることなくご旅行を楽しめるとのこと。もちろん日帰りだけでなく泊まり掛けで旅行されることもあります。マルホンの旅行サービスは宿泊にも対応していますのでこれからも沢山お出掛けしていただき、思い出を作っていただけたらと思います。

今回はご協力いただきありがとうございました。これからも沢山の作品を作っていただき、ボンベ交換や点検業務でお伺いした際にまた新しい作品を見せていただけることを楽しみにしています。



布貼り絵 七福神や干支の他たくさん飾られています



綺麗な根付けをいただきました

今回は特別編で、毎年患者さまにお配りしてしているマルホンのカレンダーを紹介します。患者さまをはじめ、ご家族にも、医療機関様にも大変好評をいただいています。人気の理由をランキング形式で発表します！



六曜や月の行事がイラスト付きでわかりやすい！



西暦はもちろん、令和、平成、昭和の換算が一目で分かる！

令和5年 平成35 昭和98



3ヶ月の表示で、先の予定が見える、書ける！

当月を真ん中にして前後の月を見たり、過去2ヵ月分を残しておくこともでき、自由に使えるのが良いところ。



手前味噌で恐縮です。
でも本当に人気なんですよ。

ひと月ごとに切り取って壁に貼り、半年や年間スケジュールとしたり、外来予約日を書き込んで活用している方もいます。使い方はあなた次第！今年も皆様の元にお届けします。

HOT なミニ特集

COPD 患者様のための栄養コラム③

管理栄養士
防村枝美先生

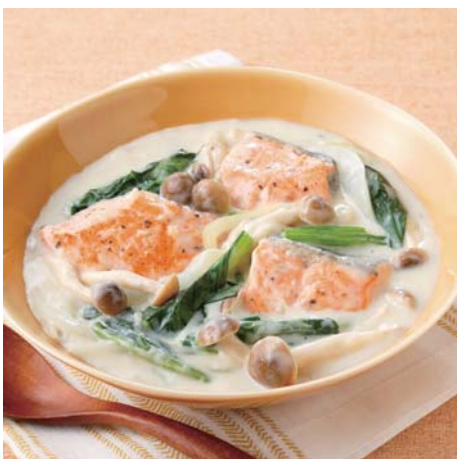
COPD 患者様の調理のポイント

○良質なたんぱく質・カルシウムで呼吸筋を維持しましょう。

＜鮭（たんぱく質）、牛乳（カルシウム）、きのこ類（ビタミンD:カルシウムの吸収率をUP！）＞

○油の利用 エネルギーアップのため、鮭の蒸し調理は、揚げ焼きに変更しても良いでしょう

○塩分制限がある場合は、香味野菜（レモン、しょうがなど）、だしを活用して薄味でもおいしく。



おすすめレシピ：鮭のクリーム煮

上のポイントを確認しながら偏りなく、バランス良く食事することが大切です。（ときには調理済みの食品や栄養補助食品を使うことで、負担なく栄養管理が続けられますように。）

食事についてのご不安な点は、おかかりの主治医や管理栄養士へお気軽にご相談ください。防村先生の栄養コラムは最終回になります。3回という短い期間でしたがお付き合いいただきありがとうございました。

季節ごとの健康メモ

「フルロナ」にかからないために

「フルロナ」とは、インフルエンザと新型コロナウイルスに同時に感染する状態のことを指す造語だそうです。厚労省のホームページでも同時感染への注意喚起が出されています。症状は咳、鼻水、鼻づまり、発熱、息切れ、倦怠感、喉の痛み、体の痛みなど、どちらに感染しても似た症状なので、どちらか一方だけの感染なのか、両方に感染しているのかを確定するには検査が必須になります。

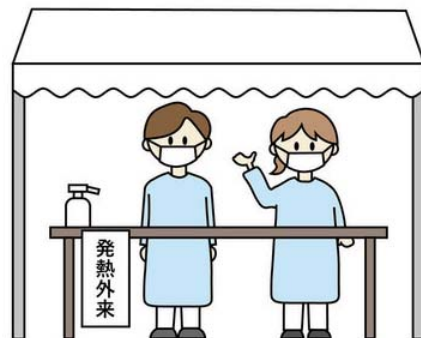
■フルロナにかからないためにしておくこと

- ・咳エチケットを守る
- ・ワクチンの接種
(コロナ、インフルエンザ同時接種も有効だそうです)

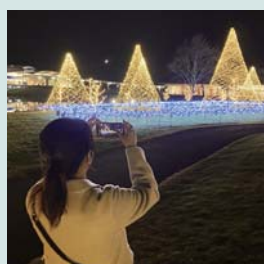
■発熱した場合に備えて

- ・コロナの抗原性検査キットを用意しておく
- ・解熱鎮痛薬を用意しておく

重症化リスクが高いとされる皆様の場合、もし発熱してしまったらかかりつけの先生にご相談の上、速やかに発熱外来を受診しましょう。



HOTな社員紹介



ひらの みなこ
平野 美奈子
営業事務担当

今年の2月に入社しました平野美奈子と申します。

事務を担当しております。普段皆様と直接お会いする機会はありませんが、お電話でご注文を承っております。趣味は、コロナで環境が変化したのに伴ってドラマ鑑賞や動画配信サービスを見る事です。最近は、ドラマ「silent」を毎週楽しみにしています。

入社してからは新しいことを1つずつ覚える勉強の日々です。知らない事ばかりですが、学ぶ事の楽しさも感じております。早く皆様のサポートが出来るように頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。



編集後記

■今年は自宅の庭の柿の木が豊作でした。家族だけでは食べきれないので会社へ持っていくお裾分けしました。(オカ)

■新しい趣味として登山を始めました。先日は紅葉の妙義山に登って参りましたが、さすが日本三大奇景、絶景でした。(まつだ)

■最近、もうこの年令では無理だと思っていた縄跳びの二重跳びが出来ました！嬉しさついでに違う技も少し練習してみようと思います。(たかはし)

■総務担当になり患者様とお会いする機会が少なくなりましたが、今回いきいきHOTさんのインタビューで楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。(さかもと)

■社員の体調管理には気を配っていますが、まだまだ安を感じる方もいらっしゃると思います。その際にはお気軽に点検担当者にご相談ください。(きくち)



株式会社マルホン
医療事業部 在宅医療部
在宅医療に、より快適さを。

発行日：2022年12月1日

発行：株式会社マルホン「HOTでスマイル」編集委員会 発行責任者 鈴木武
住所：群馬県前橋市問屋町2-16-11 電話：027-210-7222